

参加型環境デザイン

2 単位 (選択必修 (C))

Participatory Environment and Civic Design

喜多 順三・非常勤講師, 笠井 義文・非常勤講師, 真田 純子・助教/建設工学科 社会システム工学講座

【授業目的】美しく使いやすい土木施設や都市環境づくりを進めるための基礎的な技法を体得から理解する。

【授業概要】スライドなどを用い、環境デザイン基礎理論、事例やプロセスを説明し、都市環境デザインの身近な事例についてグループごとに、ワークショップ形式でコンセプト作成力とデザイン力を養う実習等を行う。

【キーワード】景観工学, 都市計画

【先行科目】『情報処理』(1.0), 『計画の論理』(1.0)

【関連科目】『景観デザイン』(0.5)

【履修要件】地域・環境デザインを合わせて履修することが望ましい。

【履修上の注意】出席と授業中に実施するチームワークが評価の中心となる。

【到達目標】参加による環境デザインの技法として WS 手法を理解し、地域環境デザインコンセプトを作成できる能力を身につける。

【授業計画】

1. ガイダンス (ワークの目的と WS 手法の理解)
2. 調査計画の策定
3. フィールドサーベイ
4. 課題の抽出 レポート課題
5. コンセプト・デザイン レポート課題
6. ゾーンプランニング レポート課題
7. 詳細デザインプラン作成 レポート課題
8. グループ発表 レポート課題
9. 地域環境デザインの基礎
10. 地域デザインコンセプトプランニング レポート課題
11. 地域デザインワーク 1
12. 地域デザインワーク 2 レポート課題
13. 地域デザインワーク エスキースチェック
14. 発表会 1
15. 発表会 2 レポート課題

【成績評価基準】到達目標が達成されているかを、レポート課題 (60%) 発表会の評価結果 (40%) で評価し、60%以上を目標のクリアとし、クリアしたものを合格とする。

【JABEE 合格】成績評価と同一である。

【学習教育目標との関連】本学科の教育目標の 3(3) に 100%に対応する。

【教科書】なし

【参考書】鳴海・田端・榎原編:都市デザインの手法, 学芸出版. その他については講義時に紹介する。

【WEB 頁】<http://www.ce.tokushima-u.ac.jp/lectures/D0049>

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215945>

【対象学生】他学科, 他学部学生も履修可能

【連絡先】

⇒ 山中 (A410, 088-656-7350, yamanaka@ce.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: オフィスアワー:年度ごとに学科の掲示板を参照のこと)

⇒ 喜多 (jkita@mb.intoweb.ne.jp) MAIL

⇒ 笠井 (088-652-7666, edit-yk@mail2.netwave.or.jp) MAIL

【備考】授業を受ける際には、2 時間の授業時間毎に 2 時間の予習と 2 時間の復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。